

## 粉末冶金技術で中国巨大市場へ挑む！ ～神岡部品がFCB上海ものづくり展覧会に出展～

神岡部品工業株式会社(岐阜県飛騨市)は、11月19日(月)～21日(水)に中国・上海新国際博覧中心で開催された、「第21回FBC上海ものづくり商談会in未来工業展覧会」に出展しました。三井金属グループとしては初めての出展となりますが、日中製造業のビジネス拡大と交流を目的とした展覧会は、製造業および製造業向けにサービス・製品を提供する企業約600社が出展し、3万人以上が来場しました。神岡部品では、中国巨大マーケットに、同社が有する高性能、高機能粉末冶金製品と技術を提案しました。

展示ブースデザインの設定や備品、パンフレットの準備など開催に至るまでの諸々の準備は、三井金属(上海)企業管理有限公司が神岡部品と協働して実施しました。製品陳列だけでなく、狭いスペースながら壁面に、Thank you & 3Q Quality、Quest、Quick Responseという神岡部品のスローガンを掲げ、粉末冶金製造工程、製品のパネルを配置し、さらに会社紹介映像を流すことで来場者に好評を博しました。また中国では利用が当たり前の微信(WeChat)による会社、製品紹介を行うことで、事前の商談申し込みもあり、50社以上の潜在顧客の来訪がありました。問い合わせの中には、出資や中国での粉末冶金事業の合弁事業の申し入れなどもあり、神岡部品の三井営業部長は、「本展覧会に出展し、中国市場での確実な手ごたえを感じた、今後もさらにマーケット調査を進め中国市場展開への足掛かりとしたい」と語りました。

(2018.11.30発行)



神岡部品営業部と上海管理企画調査部の皆さん



商談、引き合いの来客が多数ありました



商談の通訳は上海管理が担当しました



好評の展示ブースパネルと会社紹介映像



中国ならではの、スマホの  
微信(WeChat)でも宣伝